

令和4年度 年間指導計画（評価計画） 音楽 2年

1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨
①	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
②	思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関りについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

2 年間指導計画

月	単元	学習事項（指導内容）	時数	観点	評価規準	評価方法
4 5 6 7	歌 唱	<ul style="list-style-type: none"> ・歌曲「夏の思い出」 ・合唱の基礎作り ・混声合唱 「時の旅人」 	7	①	<p>【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。</p> <p>【知】声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。</p> <p>【知】音階の特徴及び音のつながり方の特徴について表したいイメージと関わらせて理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表現している。</p> <p>【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
4 6 7	鑑 賞	<ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラ鑑賞教室にむけて (古典派・ロマン派の作曲家について) ・オペラについて 	2	① ② ③	<p>【知】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>【思】音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞記録 鑑賞教室学習帳 学習プリント 定期考査

9 ～ 11	歌 唱	・混声合唱 合唱発表会へ向けて ・イタリア歌曲 「サンタルチア」	7	① ② ③	1 学期歌唱と同様の内容。	1 学期歌唱と同様
7 9	鑑 賞	能・狂言	3	① ② ③	【知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 【思】音色、速度、旋律を知覚しそれらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【態】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	鑑賞記録 学習プリント 定期考査
11 12 1	器 楽	・箏 ・（リコーダー）	4	① ② ③	【知】アルトリコーダーや箏の音色や響きと奏法との関わりを理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な各楽器の奏法などの技能を身につけている。 【思】器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫している。 【態】器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
	創 作	・箏（創作）	2	③ ③	【知】音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 【態】音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	
11 12	鑑 賞	・歌舞伎	2	① ② ③	【知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 【思】音色、速度、旋律を知覚しそれらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【態】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	鑑賞記録 学習プリント 定期考査

1 2 3	歌 唱	・混声3部合唱	6	① ② ③	<p>【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けて、歌唱で表現している。</p> <p>【思】音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
1 2	鑑 賞	・世界の民族音楽	2	① ③	<p>【知】諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。</p> <p>【態】諸外国の様々な音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞学習プリント 定期考査